



# 令和2年度 教育課程研究集会

小学校・中学校 特別活動



# 本日の主な内容

- 特別活動における学習評価について
- 新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点を踏まえた特別活動について



特別活動における学習評価について

特別活動における  
学習評価の改善

## 改善等通知 別紙1 「5 特別活動の記録」

※ 中学校は、別紙2「4 特別活動の記録」に示されています。

(前略) 各学校が自ら定めた特別活動全体に係る評価の観点を記入した上で、各活動・学校行事ごとに、評価の観点に照らして十分満足できる活動の状況にあると判断される場合に、○印を記入する。

評価の観点については、小学校学習指導要領等を示す特別活動の目標を踏まえ、各学校において別紙4を参考に定める。その際、特別活動の特質や学校として重点化した内容を踏まえ例えば「主体的に生活や人間関係をよりよくしようとする態度」などのように、より具体的に定めることも考えられる。記入に当たっては、特別活動の学習が学校や学級における集団生活や生活を対象に行われるという特質に留意する。(後略)

## 特別活動の「評価の観点」とその趣旨の設定例

改善等通知の別紙4の例示をもとに具体的に観点を定めた例

観点	よりよい生活を築くための知識・技能	集団や社会の形成者としての思考・判断・表現	主体的に生活や人間関係をよりよくしようとする態度
趣旨	<p>多様な他者と協働する様々な集団活動の意義や、活動を行う上で必要となることについて理解している。自己の生活の充実・向上や自分らしい生き方の実現に必要なことについて理解している。</p> <p>よりよい生活を築くための話し合い活動の進め方、合意形成の図り方などの技能を身に付けている。</p>	<p>所属する様々な集団や自己の生活の充実・向上のため、問題を発見し、解決方法について考え、話し合い、合意形成を図ったり、意思決定をしたりして実践している。</p>	<p>生活や社会、人間関係をよりよく築くために、自主的に自己の役割や責任を果たし、多様な他者と協働して実践しようとしている。</p> <p>主体的に自己の生き方についての考えを深め、自己実現を図ろうとしている。</p>

## 特別活動の「評価の観点」とその趣旨の設定例

### 特別活動における資質・能力の視点

（「人間関係形成」「社会参画」「自己実現」）をもとに重点化を図った例

観点	集団や社会に参画するための知識・技能	協働してよりよい生活や人間関係を築くための思考・判断・表現	主体的に目標を立てて共によりよく生きようとする態度
趣旨	<p>多様な他者と協働し、集団の中で役割を果たすことの意義や、学級・学校生活を向上する上で必要となることを理解している。</p> <p>よりよい生活づくりのための話合いの手順や合意形成の図り方などの技能を身に付けている。</p>	<p>多様な他者と協働して、よりよい生活や人間関係を築くために、集団や個の生活上の課題について話し合い、合意形成を図ったり、意思決定したりして実践している。</p>	<p>学級や学校の一員としてのこれまでの自分を振り返り、なりたい自分に向けて目標をもって努力し、他者と協働してよりよく生きていこうとしている。</p>

## 特別活動の「評価の観点」とその趣旨の設定例

### 社会参画に重点化を図った例

観点	多様な他者と協働するために必要な知識・技能	集団や社会をよりよくするための思考・判断・表現	主体的に集団活動や生活をよりよくしようとする態度
趣旨	<p>学級・学校生活の充実のために主体的に参画することの意義や、そのための話し合いの手順を理解している。</p> <p>学級会等における合意形成の図り方などの技能を身に付けている。</p>	<p>学級・学校生活の充実・向上のために課題を考え、話し合い、集団としての解決方法を合意形成を図って決定したり、自分の実践目標を意思決定したりしている。</p>	<p>学級・学校の生活の改善・充実を図るために、多様な他者のよさを生かし、協働して実践しようとしている。</p> <p>なりたい自分を目指し、これまでの自分を振り返り、これからの集団活動や生活に生かそうとしている。</p>

## 特別活動の「評価の観点」とその趣旨の設定例

(中学校用)

### 自己実現に重点化を図った例

観点	将来の自己と学びを結びつけるために必要な知識・技能	自己の生活課題を改善するための思考・判断・表現	主体的に人間としての生き方を選択しようとする態度
趣旨	<p>将来の社会的・職業的な自立と現在の学習とのつながりを理解し、自己の生活をよりよくするために個性を活かす方法を身に付けている。</p>	<p>集団の中で、個々人が共通して直面する現在及び将来に関わる課題を発見するとともに、必要な情報を収集・整理して考察し、解決に向けて意思決定している。</p>	<p>日常生活や自己の在り方を自主的に改善するとともに、将来を思い描き、自分らしい生き方を主体的に選択しようとしている。</p>





# 特別活動における学習評価について

特別活動の学習評価を行うに  
当たっての基本的な考え方



- 評価体制を確立し、**学校全体で共通理解**を図る。
- 子どもたちの**よさや可能性**を多面的・総合的に評価する。
- 評価を通じて、教師が自己の指導の内容や方法、指導過程等を振り返り、より効果的な**指導**が行えるように**工夫改善**を図る。



# 特別活動における学習評価について

## 評価の手順



## ①指導と評価の計画の作成

特別活動の全体計画及び各活動・学校行事ごとの指導と評価の計画を作成する。

## ②評価のために基礎資料の収集

計画に基づいて、評価のための基礎資料を収集する。



### ③評価の実施

収集した資料を各学校で定めた所定の手続きにしたがって多面的・総合的に判断し、評価を行う。


### ④評価体制の改善

評価結果を各学校における指導や評価体制の改善に生かす。



# 特別活動における学習評価について

## 評価体制の確立



特別活動の全体計画及び各活動・学校行事  
ごとの指導と評価の計画に基づいて行う。

## 学級活動

主として学級担任が事前から事後の振り返りまでの児童生徒の活動の様子から、積極的によさや可能性を見取るようにする。

# 児童（生徒）会活動、クラブ活動（小学校のみ）、学校行事

学級担任

評価に必要な資料を収集する方法を工夫するとともにそれらが学級担任の手元に届き、活用されるようにする。

個々の児童生徒の活動状況について、学級担任と担当する教師の間で情報交換を密にする。

学級担任以外の教師



「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料の第2編を活用

各活動・学校行事ごとの  
評価規準の作成

1 単位時間の  
指導計画

本時は、思考・判断・表現を中心に重点化を図る。

「目指す児童生徒の姿」を  
具体的に設定

## 内容のまとめりごとの評価規準の設定

〔小学校（中学校）特別活動における内容のまとめり〕

- 学級活動・・・
- (1) 学級や学校における生活づくりへの参画
  - (2) 日常生活や学習への適応と自己の成長及び健康安全
  - (3) 一人一人のキャリア形成と自己実現

児童（生徒）会活動

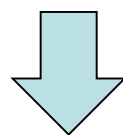
クラブ活動（小学校のみ）

- 学校行事・・・
- (1) 儀式的行事
  - (2) 文化的行事
  - (3) 健康安全・体育的行事
  - (4) 遠足（旅行）・集団宿泊的行事
  - (5) 勤労生産・奉仕的行事

# 「内容のまとめりごとの評価規準」作成の手順

小学校の場合

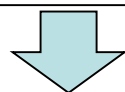
学習指導要領の「各活動・学校行事の目標」及び学習指導要領解説で例示した「各活動・学校行事における育成を目指す資質・能力」を参考に、**各学校において育成を目指す資質・能力**を重点化して設定する。



学習指導要領解説では、各活動・学校行事の内容ごとに育成を目指す資質・能力が例示されている。そこで、学習指導要領で示された「各活動・学校行事の目標」及び学習指導要領解説で例示された「資質・能力」を確認し、**各学校の実態に合わせて育成を目指す資質・能力**を重点化して設定する。

## 「内容のまとめりごとの評価規準」作成の手順

観点ごとのポイントを踏まえ、「内容のまとめりごとの評価規準」を作成する。



各学校で作成した評価の観点や目指す資質・能力をもとに学習指導要領で示された各活動・学校行事の「内容」に即して、評価規準を作成する。

### 小学校の場合

学級活動については、発達の段階に即し、**低・中・高学年ごとに評価規準を作成**することが考えられる。その際、学習指導要領第6章第2〔学級活動〕3(1)に示された「**各学年段階における配慮事項**」（小学校学習指導要領解説特別活動編P76）や、「**学級活動(1)の発達の段階に即した指導のめやす**」（同P78）を参考にすることができる。

# 「内容のまとめりごとの評価規準」作成の手順

中学校の場合

学習指導要領第5章第3の1の(2)で、次のとおり示している。

(2) 各学校においては特別活動の全体計画や各活動及び学校行事の年間指導計画を作成すること。その際、**学校の創意工夫を生かし、学級や学校、地域の実態、生徒の発達の段階などを考慮するとともに、第2に示す内容相互及び各教科、道徳科、総合的な学習の時間等の指導との関連を図り、生徒による自主的、実践的な活動が助長されるようにすること。**また、家庭や地域の人々との連携、社会教育施設等の活用などを工夫すること。

学級活動においても、**生徒の発達の段階などを考慮し、評価規準を作成することが考えられる。**

各活動・学校行事ごとに指導と評価を適切に位置付けた計画を作成する。

「小学校学習指導要領第1章総則編第2(2)イ」

特別活動の授業のうち、児童会活動、クラブ活動及び学校行事については、それらの内容の応じ、年間、学期ごと月ごとなどに適切な授業時数を充てるものとする。

※ 中学校は、中学校学習指導要領第1章総則編第2(2)イに示しています。

それぞれの目標やねらいが十分達成できるように、よく検討して適切に授業時数を充てる。



# 特別活動における学習評価について

多面的・総合的な評価の工夫



児童生徒が自己の活動を振り返り、新たな目標や課題がもてるようにする評価を進める。

児童生徒のよさを多面的・総合的に評価

活動の結果だけでなく、活動の過程における児童生徒の努力や意欲などを積極的に認める。





特別活動における学習評価について

指導要録における  
特別活動の記録

# 指導要録への記入例〔年度当初〕

※ 小学校の場合

特別活動の記録									
内 容	観点	学年	1	2	3	4	5	6	
学級活動	<p>○よりよい生活を築くための知識・技能</p> <p>○集団や社会の形成者としての思考・判断・表現</p> <p>○主体的に生活や人間関係をよりよくしようとする態度</p>								
児童会活動									
クラブ活動									
学校行事	余 白								

・各学校で設定した観点を記入します。

・全学年に共通した評価の観点を設定します。

※観点の変更がある場合を想定して余白を設けておきます。

# 指導要録への記入例〔年度末：5年生の例〕

※ 小学校の場合

特別活動の記録									
内 容	観点	学年	1	2	3	4	5	6	
学級活動	<p>○よりよい生活を築くための知識・技能</p> <p>○集団や社会の形成者としての思考・判断・表現</p> <p>○主体的に生活や人間関係をよりよくしようとする態度</p>						○		
児童会活動							○		
クラブ活動									
学校行事		余 白						○	

- ・各活動、学校行事ごとに、「十分満足できる状況にある」と判断される場合に○印を記入します。
- ・特別活動は、担任以外の教師が指導することも多いことから、**評価体制を確立し共通理解を図って子どもたちのよさや可能性を多面的・総合的に評価**することが求められます。

## 総合所見及び指導上参考となる諸事項への記載

小学校等における総合所見及び指導上参考となる諸事項については、児童生徒の成長の状況を総合的に捉えるため、以下の事項等を文章で箇条書き等により端的に記述すること。

(以下略)

- ①各教科や外国語活動、総合的な学習の時間の学習に関する所見
- ②特別活動に関する事実及び所見
- ③行動に関する所見 (以下略)

指導要録の「特別活動の記録」に○印を付けた具体的な活動の状況等については、「総合所見及び指導上参考となる諸事項」の欄に簡潔に記述することで、評価の根拠を記録に残すことができます。

# 総合所見及び指導上参考となる諸事項等

- ・総合所見及び指導上参考となる諸事項については、要点を箇条書きとするなど、その記載事項を必要最小限にとどめる。
- ・行動の記録については、従前と同様の形で実施。

改善等通知(30文科初第1845号平成31年3月29日付通知)  
 小学校児童指導要録(参考様式)  
 様式2(指導に関する記録)裏面

児童氏名

行動の記録															
項目	学年	1	2	3	4	5	6	項目	学年	1	2	3	4	5	6
基本的な生活習慣								思いやり・協力							
健康・体力の向上								生命尊重・自然愛護							
自主・自律								勤労・奉仕							
責任感								公正・公平							
創意工夫								公共心・公徳心							

【行動の記録】  
従前と同様

総合所見及び指導上参考となる諸事項			
第1学年	第2学年	第3学年	第4学年

【総合所見及び指導上参考となる諸事項】  
 要点を箇条書きとするなど、記載事項を必要最小限に**特別活動の評価の根拠を記録に残す**

出欠の記録						
区分	授業日数	出席停止・出席等の日数	出席しなかった日数	欠席日数	出席日数	備考
学年						
1						
2						
3						
4						
5						
6						

※ 教師が文章記述により指導要録に記載した事項は、児童本人や保護者に適切に伝えられることで、初めて児童の学習の改善に生かされるもの。指導要録に記載する作業以上に、評価について児童生徒にフィードバックを行ったり、通知表や面談などの機会を通して保護者にも評価に関する情報を共有したりすることに一層注力すべき。

<参考>「児童生徒の学習評価の在り方について(報告)」  
 (平成31年1月21日) p.18  
 改善等通知3. (5)

※ 中学校生徒指導要録(参考様式)においても同様

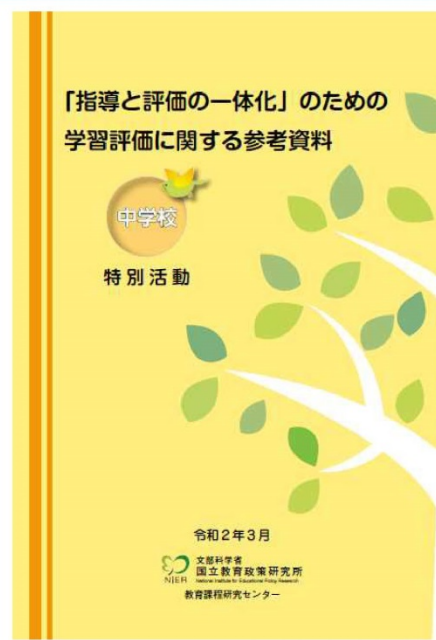
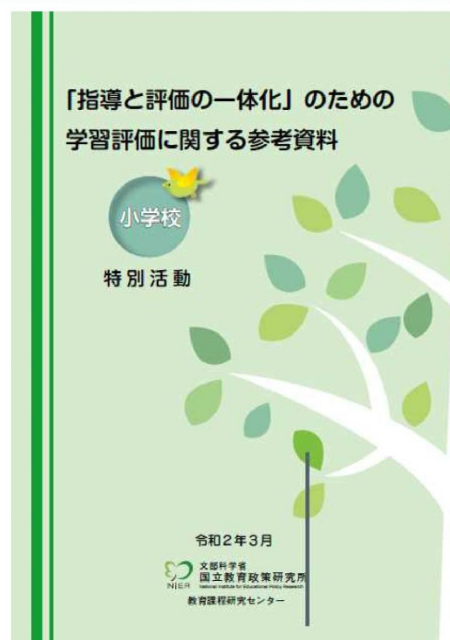
## 学習評価の在り方ハンドブック



- 学習評価の基本的な考え方
- 学習評価の基本構造
- 観点別学習状況の評価について 等

※ 小・中学校編、高等学校編  
国立教育政策研究所のウェブサイトに掲載

## 「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料



- 学習評価に関する事例
- 年間指導計画例（小学校）
- 指導に生かす評価 等

※ 小学校版・中学校版  
国立教育政策研究所のウェブサイトに  
掲載、市販版は7月刊行



新型コロナウイルス感染症拡大防止  
の観点を踏まえた特別活動について

## ⑬特別活動

- 特別活動は、学級、学年、学校を単位とした集団生活におけるよりよい人間関係の形成を通して、学級や学校の生活の充実・向上を図る特質を有することから学校という場において行うことが基本となる。特に学級活動は、教師と生徒との信頼関係及び生徒相互のよりよい人間関係の形成を通して学習や生活の基盤の形成に資する活動であることに鑑み、原則として毎週1コマ、学校の授業として行うこととして年間指導計画等の諸計画を見直すことが重要である。
  
- 学校再開に当たっては、特に学級生活における人間関係の形成、生活や学習の基盤の形成を重視することとし、例えば、(1)学級や学校における生活づくりへの参画では、「学級や学校における生活上の諸問題の解決」「学級内の組織づくりや役割の自覚」、(2)日常の生活や学習への適応と自己の成長及び健康安全では、「よりよい人間関係の形成」、「心身ともに健康で安全な生活態度の形成」、(3)一人一人のキャリア形成と自己実現では、「希望や目標をもって生きる意欲や態度の形成」「主体的な学習態度の形成と学校図書館等の活用」のうち、関連する内容に重点をおいて学級活動を展開することが考えられる。
  
- 児童会（生徒会）活動、クラブ活動（小学校のみ）、学校行事についても、それぞれの目標や必要性を確認して年間指導計画等の諸計画を見直すとともに、感染症対策を講じながら、児童生徒や学校の実態に応じて創意工夫して実施することが求められる。



## 臨時休業中、学校再開後の各学校の取組の工夫例（小学校）

- 臨時休業中、WEBで各委員会の委員長と話し合い、よりよい学校生活をつくるために各委員会でどんなことができるかを協議。学校再開後の委員会活動に生かしている。
- 分散型登校の際、自己紹介カードを書いたり、別の登校グループの友達へのメッセージを付せんに書いたりして掲示した。「学級掲示板」を通して互いを知り、全員登校の際にスムーズに関わることができるようにした。
- 学級の友達のことを知り、仲を深めるためにどうしたらよいかを学級会で話し合った。「友達ビンゴ」や「私は誰でしょうクイズ」など3密を避けてできる内容を合意形成し、創意工夫して実践した。
- 「1年生を迎える会」について学級で話し合い、1年生に向けた動画メッセージを作成。TV放送で実施した。
- 今年度のクラブ活動について、今の状況で活動できるクラブや内容について、子どもたちが話し合い、見直しを行った。

## 臨時休業中、学校再開後の各学校の取組の工夫例（中学校）

- WEBで生徒会役員が話し合い、よりよい学校生活をつくるためにどんなことができるかを検討。学校再開後の委員会活動に生かしている。
- 話し合いの際には、スクール型で話し合う、机と机の間を離す、机なしで半円の形にイスを並べて行う、体育館で話し合うなど、3密を避け、工夫して実施。
- ソーシャルディスタンスを守ることができるためのアイデアを全校に募集し、ポスターを作成したり、廊下にマークを付けたりして、生徒自ら気を付けることができるようにした。

自ら学級や学校の集団における生活上の課題に気付くことができるようにするためには、学級経営の充実を図り、学級の間人関係や共感的土壌を築くことが大切である。今まで経験したことがない状況だからこそ、どうしたらよいか「自分たちで」考え、話し合っ合意形成し、協力して実践するなど、特別活動の充実を図り、自治的能力の育成につなげることが求められる。